

くめしま

2017



NO.184

月号

消防
フイア

放

水

体

験

TOPICS

- ・久米島産紅いも商品が続々発売
- ・島コンたいむす 輝く!島人インタビュー 國吉佳代
- ・くめスポっ! 真謝稲穂祭角力大会ほか

人口の推移

平成29年5月末現在

男 4,278人

女 3,731人

計 8,009人

世帯 3,986世帯

輝く!島人インタビュー

島コンたいむす
インタビュー編

【プロフィール】

國吉 佳代(くによし かよ)さん

埼玉県出身。久米島町社会福祉協議会 職員

21歳の時にホテルのアルバイトで初めて久米島に来島。その後、24歳で久米島に移住。32歳の時に久米島町社会福祉協議会に入り、現在は民生委員児童委員協議会事務局、ボランティア、ふれあいサロンを担当している。



Q.「まずは社会福祉協議会(以下、社協)のお仕事について教えてください」

「たくさんありますよ!民生委員児童委員協議会や老人クラブ連合会事務局、赤い羽根募金事務局、デイサービス、保育園、障がい者関係…子どもから高齢者まで幅広く関わっている仕事。「社協の仕事」と聞かれて一言で答えるのは難しいけど、あえて言うとしたら、**目指しているのは『地域力を高めること』**かな。

地域力ってというのは地域の繋がりのこと。いま社協では困っている方の支援・サポートをしているけれど、地域の困りごと全てを社協で担うには限界があるのよね。例えば、災害のとき足腰の悪いお年寄りを社協の職員が一軒一軒周って助けに行っていたらすごく時間がかかってしまう。でも、もし地域の人の繋がりが強ければ、近所の人や『一緒に避難しよう!』って連れて行ってくれるでしょ?この方が断然早いよね!**本当に困ったときに助けてもらえるのは地域の繋がり**。だから、社協が何でもするのではなく、いま地域で活動している方々が活動しやすいように支援するような裏方の仕事をしています。」

Q.「ご自身も一住民として地域で多くの活動をされていると聞きました」

「仕事で皆さんにボランティアをお願いしている立場上、自分自身も一人の地域住民として自分のできる範囲のことはするようにしています。

最近、自分が移住してきた頃に比べると地域力が弱まっていると思うことがある。昔はハーリーでも地域のおばあちがいっぱい海に入って応援していたのに、最近はそういう人も少なくなってきた。地域の組織(子ども会、青年会、婦人会、成人会、老人会)も縦割りで横のつながりが少なかったりするからね。だから、また地域のみんなが繋がって関わる機会が増えればいいなと思って、地域の行事に仮装しながら子供たちと一緒に参加したり、子ども会を見ていた頃は青年会や老人会、地域の人たちに協力してもらいながらイベントをしていました。今は大好きなバレエで地域に貢献できたらと思い、一般チームの仲間と一緒に中学・高校バレエ部と練習試合をしたり、鬼コーチ(?)として中学校へ行かせてもらってます。でもこれは特別なことじゃなくて、普通のこと。**大人がいろんな関わりを持ちながら楽しく活動する姿を見せていたら、子どもたちも将来普通に活動してくれると思う。それができたら地域力もまた高まっていくのかな**と思っているよ。」

今回インタビューは上江洲(うへがし)さん



ありがとうございました!

もっと詳しく読みたい、他の方のインタビューも読みたい方は、「久米島 島ぐらしガイド」で検索

島コンニュース 地域の世話役養成塾への参加者募集!

地域と移住者の“つなぎ役”を担う人づくりとして沖縄県が開催する「地域の世話役養成塾」に参加する方を募集しています!

【開催日程】
第1回/7月20日
第2回/8月21日
第3回/10月10日
第4回/未定
※時間は久米島から日帰り可能な時間(13時半~16時半くらい)を予定

【開催場所】
那覇市内(回によって変更あり)
【募集人数】
2人
【旅費】
那覇~久米島往復の航空賃及び那覇市内での交通費等は支給(町職員の旅費に関する条例に基づき支給)
【応募資格】
・4回の養成塾へすべて参加できる方
・養成塾で学んだことについて、町へ

簡単なレポートを作成して提出ができる方
・養成塾終了後、“地域と移住者のつなぎ役”として町の移住・定住推進事業にご協力いただける方
【応募方法】
町のHPから申込書をダウンロードし、必要事項を記入したのち、企画財政課担当者(島袋)まで提出
【応募締切】
7月7日(金)

お問合せ 企画財政課 移住定住相談窓口 「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」

HP: <http://www.shimagurashi.net> 「久米島 島ぐらしガイド」で検索
活動場所: 仲原家(久米島町字真謝20) / 毎週火~土 10時~16時 / 土日祝休み
Tel/Fax: 098-894-6488 Mail: info@shimagurashi.net
Facebook: 「久米島 島ぐらしコンシェルジュ」 Instagram: 「kumejima_shimagurashi」



紅いも商品が 続々発売

オキコと久米島町のコラボ商品!

紅いもチップス (株)ブルボン

黒糖を使用したやさしい甘さで紅いもの素材感を楽しめる



く~みんの 紅いもスイートブレッド オキコ(株)

紅いもシートを折り込んだパン生地に、久米島産の紅いもクリームを包み、久米紅(くめくれなひ)の花をイメージしたかわいらしい形
※期間限定(8月下旬まで)



紅いもフラッペ (株)沖縄ファミリーマート

紅いもの風味とホワイトチョコチップの食感・甘みがポイント。
※沖縄限定、数量限定商品



エリーゼ (株)ブルボン

ウエハースのサクッとした歯ざわりと紅いもクリームの自然な甘さが美味しい。

昨年10月に「久米島町甘藷(かんしょ)加工施設」が完成した。ここで久米島産の紅いもを加工してお菓子用のペーストとパウダーを製造しており、その製品を使用した商品が続々と販売された。(上記商品)く~みんの紅いもスイートブレッドは、オキコ(株)の地域応援プロジェクト「ヤミー!ウチナー」の企画商品。島内で企画チームを作り、試作を重ねてパッケージや形、味などの意見を出し、久米島をイメージした商品が完成した。

久米島紅いもの概要
生産拡大に向けて
町かんしょ拠点産地協議会では、紅いもの生産拡大に向けて、安定生産、単収向上、生産性向上などの取り組みを行っている。

アリモドキゾウムシ根絶
平成6年に根絶事業を開始し、約20年の歳月をかけ、平成25年4月に世界で



初めて根絶を達成した。**かんしょ拠点産地**
根絶から2年後「かんしょ拠点産地」として沖縄県から認定され、年々生産者数が増加し、平成25年59名から平成28年には95名へと約60%増、生産量も同じく約60%増加している。

紅いも産地を守るため
アリモドキゾウムシの根絶が宣言されていますが、島外からゾウムシの寄主植物を持ち込むと再発生してしまいます。島外から**紅いもやエンサイノアサガオ**などを持ち込まない**ように気をつけましょう。**

5月24日、「地域資源をお金に換える錬金術」をテーマに講演会が行われました。講師は、(株)いろどりの横石知二社長。同社は、過疎と高齢化の町である徳島県上勝町を、「葉っぱビジネス」で活性化させています。

講演会では、地域を盛り上げるためには「ひとごとから自分ごと」に意識を変えなければいけないなど、1から会社を作り上げてきた横石社長ならではの講演会に参加していた町民約60人は熱心に聞き入っていました。



葉っぱビジネスに学ぶ

〈第28回〉久米島町職域フットサル大会

第28回久米島町フットサル大会(久米島町体育協会主催)が5月21日(日)久米島ホテルドームで行われ、10チームがエントリーし熱戦が展開されました。

決勝戦は、スピードとトリッキーな動きを武器としたTAIFUに対し、チームワークとテクニックを駆使したアーセバムBの試合は、お互いに譲らず2対2のまま終了し、PK戦の末、4-2でTAIFUが連覇を達成しました。最優秀選手賞は決勝トーナメントにおいて3得点をマークした

TAIFUのアセップ バシル ラムダニ選手、敢闘賞はTAIFUのゴールキーパーのデムリヤディ選手が選出されました。東南アジアからの研修生で構成されたTAIFUのチームリーダーのサンディ ファリッディッターさんは「8月に帰国するため、この大会が最後の大会なので、全力で頑張りました。チームで力を合わせて2連覇ができた大変すばらしい経験になりました。」とコメントしました。



TAIFU(優勝)



アーセバムB(準優勝)

真謝稲穂祭角力大会

6月9日、真謝菩薩堂前において真謝稲穂祭角力大会が行われました。今年は南北大東から一般の部・アンマー角力への招待選手のほか中学生・高校生も参加、また海兵隊4人が参戦し熱戦が繰り広げられました。アンマー角力には、南大東島の優勝選手と海兵隊を含め15名が参加。男性も圧倒されるほどの白熱した戦いに会場からは大歓声があがりました。



小学生低学年の部

優勝 玉城 大飛
準優勝 玉城 豪之真
3位 山城 大樹

小学生高学年の部

優勝 比知屋 祐太
準優勝 新崎 匠乃
3位 保久村 颯也

中学生の部

優勝 玉城 利樹
準優勝 玉城 羽空
3位 比知屋 祐太

高校生の部

優勝 玉城 一冬
準優勝 山城 真太郎
3位 玉城 海盛

一般の部

優勝 照喜名 圭治
準優勝 大村 健太
3位 佐久川 治幸
敢闘賞 上村 一馬
殊勲賞 長嶺 文士郎
技能賞 玉城 海盛
新人賞 玉城 一冬
青年会 ジャスティン

アンマー角力の部

優勝 彦坂 弓子
準優勝 大谷 えみ

教育長杯争奪学童軟式野球大会

5月20日(土)久米島野球場において、第15回久米島町教育長杯争奪学童軟式野球大会が開催されました。総当たりリーグ戦を行い、2試合合計14得点と打線が爆発し、2勝したなかさとチームが見事、優勝に輝きました。

成績表

順位	チーム名	試合	得点	失点	得失点差
1位	なかさと	2勝0敗	14得点	1失点	得失点差+13
2位	美崎スポーツクラブ	1勝1敗	12得点	10失点	// +2
3位	久米島ヤンキース	0勝2敗	2得点	17失点	// -15



なかさと(1位)



美崎スポーツクラブ(2位)



久米島ヤンキース(3位)

平成29年

消防だより

7月号

〔第28回〕消防フェア開催

平成29年5月20日(土)に第28回消防フェアが久米島町消防本部において開催されました。

消防フェアは、「管内の幼児・児童生徒及び保護者、住民を対象に幼児期から防火思想の高揚を図るとともに消防に対する認識を深めること」を目的として、煙中体験、放水体験、消防車乗車体験、イス取りゲーム、3オン3バスケット大会など、さまざまな種目を設けて子供から大人まで多くの町民が参加し、盛会のうちに終了しました。



〔第41回〕沖縄県消防救助技術指導会



この大会は、複雑多様化する諸災害に対処するため、県下消防職員の知識及び救助技術の普及向上並びに指導者の育成を図ることを目的とし、5月26日(金)に沖縄県消防学校で行われました。

久米島町消防本部は、技術訓練という種目に出場し、日頃の訓練成果を披露しました。訓練種目の技術訓練では中城北中城消防本部、本部町今帰仁村消防組合消防本部と訓練競技を競い合い、今大会では惜しくも残念な結果となりましたがチーム一致団結し大変素晴らしい訓練となりました。町民の皆さんのご声援ありがとうございました。

これからも日々研鑽を重ね、さらなる消防力の向上を目指し精進して参ります。

※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。住宅用火災警報器の交換の目安は10年です。定期的に動作の確認をしましょう。

○消防法及び市町村条例(平成23年6月施行)により、すべての住宅に火災警報器が義務づけられました。

※火入れを行う地域の皆さんは必ず消防本部まで連絡するようお願いします。
※火事・救急・救助は119番へお願いします。

5月出動状況

・救急	32件	(158件)
・風水害	0件	(0件)
・火災	1件	(2件)
・捜索	1件	(2件)
・救助	0件	(0件)
・その他	1件	(1件)
合計	35件	(163件)

()は、平成29年累計



火事・救急・救助

☎119

消防本部 ☎985-3281

2019年に「国際セミナー」を久米島で! 琉球古武術保存振興会

5月15日、琉球古武術保存振興会の新貝勝相談役らは、2019年に琉球古武術中興の祖である平信賢氏生誕の地である久米島で「第11回国際セミナー」を開催することを町長へ報告しました。字真謝出身の平信賢氏が昭和15年に設立した同会には、世界中に会員がおり、国際セミナーには毎回国内外より約250名が参加。一行は町長表敬後に、登武那覇地近くに建立された平信賢先生顕彰碑を参拝しました。



米軍ヘリ緊急着陸

6月1日午後1時ごろ、米軍海兵隊所属のヘリコプター(シコルスキーCH-53E型)が久米島空港に緊急着陸しました。那覇空港事務所から緊急着陸の連絡が入ったのは、着陸の2分ほど前でした。幸いにも民間機の離着陸に影響はなく、火災や人身事故などありませんでした。しかし、僅か2分という短時間での着陸は、定期便の離着陸と重なった場合には大きな事故を招きかねない危険性があったため、町と町議会は沖縄防衛局に対して再発防止や安全管理の徹底を要請しました。



伝統の技を守るため! 久米島紬後継者育成事業

平成29年度久米島紬後継者育成事業研修生の入所式が6月5日、ユイマール館において行われました。本事業は、久米島紬の新たな人材の確保と育成、技術や文化の伝承を目的としており、今年度は3名が入所しました。幸地翔太さん、宇江城奈美さん、佐久田寿々子さんの3名は1年間、講師の桃原禎子さんの指導の下、久米島紬の基礎的技術を学びます。



糸満市認定こども園を視察 町子育て会議委員

5月22日(月)町子ども子育て会議委員・事務局12名が糸満市認定こども園の事業計画の取り組み状況と糸満市立真壁こども園の現地視察を行いました。

糸満市では認定こども園、子育て支援センター、学童部分を含めた一体化施設となっています。認定こども園移行にあたって、幼児教育や保育のカリキュラム、職員等の質の向上など多くの情報交換を行いました。委員会では、今後実施に向けた審議を図っていきます。



農業委員会だより



農業委員会総会(許認可業務の審議会)が開催されました。町農業委員会では、5月25日仲里庁舎において、平成29年度 第2回農業委員会総会を開催し、農業者等から申請のありました案件について審議しました。

- ① 農地法第3条の規定による許可申請→3件 審議のうえ許可されました。
- ② 利用件設定等申出の提出について→2件 審議のうえ許可されました。

平成29年度第4回(7月)農業委員会総会 開催日 → 7月25日(火)

許可申請書及び届出書等の申請 締め切り日 → 7月18日(火)

農業委員の選出方法が 変わります

1 公選制から地域推薦・公募に

農業委員の選出方法は、公職選挙法に基づくものから市町村長が議会の同意を得て任命する方法になります。

市町村長は、任命に当たっては、あらかじめ地域の農業者や農業団体に候補者の推薦を求め、公募も行います。推薦と応募の結果は公表が義務づけられ、市町村長にはこれを尊重することが求められています。

2 認定農業者を過半に。利害関係者も登用を

区域内に認定農業者が少ない場合などを除いて、農業委員の過半は認定農業者であることが求められます。

3 女性や青年の登用促進を

農業委員の年齢、性別等に著しい偏りがしうじないよう配慮することが求められています。このため、女性や青年の登用にに向けた機運を高めることが急務となります。

農業委員の制度が改正されます!! 農委、農地制度

農地等の利用の最適化の推進へ



公募期間/平成29年 7月3日~7月28日

お問合せ | 久米島町農業委員会 | ☎985-7134





離島の暮らしを体験
離島体験交流即人事業

南城市船越小学校5年生約60人が6月7日～9日の日程で来島しました。これは沖縄県離島体験交流促進事業で、沖縄本島の子ども達に離島の特殊性や魅力に関心を高めてもらうことが目的。今回、民泊体験や島の学校体験プログラムで自然を楽しむだけでなく、環境学習として、奥武島海岸のゴミ拾いと分別を行いました。久米島ホテル館スタッフの分かりやすい説明に、子ども達は自然環境の大切さを学びました。

JA久米島支店まつり初開催

JAおきなわ久米島支店において5月27日「第1回JA久米島支店まつり」が開催されました。会場ではJAくめじまの野菜・いも・青壮年部など各部会による即売コーナーや和牛改良組合の牛汁販売コーナーなどで島の農畜産物をPRしたほか、農機具やガス器具などの展示会も行われました。ステージでは、島内の琉舞や民謡、エイサー、保育園児の遊戯などが披露され、会場に花を添え、訪れた町民らを楽しませました。



よりよい街づくりを目指して
リコージャパンと包括的連携

町とリコージャパン(株)(松井氏秀隆社長)は包括的連携に関する協定を行い、5月17日久米島町役場にて調印式が行われました。リコージャパン(株)が地方創生に関する連携協定を自治体と締結したのは8件目で、県内では2件目となります。両者が有する技術や資源を効果的に活用しながら、住民生活の質の向上と地域活性化に向けて相互に協力し、地方創生・地域活性化を推進していきます。



みんなでカウントダウン
準天頂衛星「みちびき」2号機打ち上げ

6月1日9時17分、準天頂衛星「みちびき」2号機を載せたH-IIAロケット34号機が、鹿児島県にある種子島宇宙センターから打ち上げられました。打ち上げはYouTubeでライブ中継され、史上初めて子どもの声でカウントダウンが行われました。300から始まったカウントダウンの90秒を美崎小学校が担当。3月に元気よく声をそろえて撮影を行った映像を全校生徒で鑑賞しました。



つくいむん・たらかむん・みしーぶさむん
作品展示会

町老人クラブ連合会主催の作品展示会・農産物販売会が5月19日～21日の間、久米島博物館で行われました。「つくいむん・たからむん・みしーぶさむん」と題し、会員85人が日ごろ製作に取り組んだ絵画、書道、盆栽、手芸品など約408点が展示されました。

今回、会場入り口で観客を出迎えたのは、高さ約70cmのシーサー。これは、比嘉公民館が完成した際に飾るために製作されたものです。

青空の下、ハーリー鐘が鳴り響く
真泊・鳥島・儀間爬龍船競漕

旧暦5月4日(ユッカヌヒー)にあたる5月29日、航海の安全や豊漁を祈願するハーリーが鳥島漁港と真泊漁港において、また6月4日に儀間漁港において行われました。

本ハーリーを皮切りに小・中学生らの体験ハーリー、職域対抗競漕などが行われました。各漁港では地域の小学生からお年寄りまで多くの町民や観光客が訪れ賑わいました。



島風を切り スイム&バイク&ラン
第3回久米島トライアスロン大会

5月14日、イーブビーチホテルをスタート・ゴールに久米島トライアスロン大会が行われました。前大会までの2月から時期をずらしての開催。スイム2km、バイク47km、ラン20kmのミドルコースを約120人の選手らが駆け抜けました。優勝した米田泰崇さん(茨城県)は、3時間41分59秒でゴール。久米島から参加の下里和也さんは惜しくも4位となりました。



帆に風をうけ55マイルを滑走
宜野湾～久米島ヨットレース

宜野湾～久米島ヨットレースが5月27日に行われました。今年は12チーム約80名が参加し、早朝6時に宜野湾マリーナを出発、兼城港沖までの約55マイルの航海を競いました。優勝したMinerva(ミネルバ)の上村史郎さんは「目指している日本一を取ったのと同じくらい嬉しい」と勝利を喜びました。レース当日、兼城港で行われた「キッズ体験セーリング」には、島内の小学生ら約22人が乗船体験しました。

博物館からの お知らせ

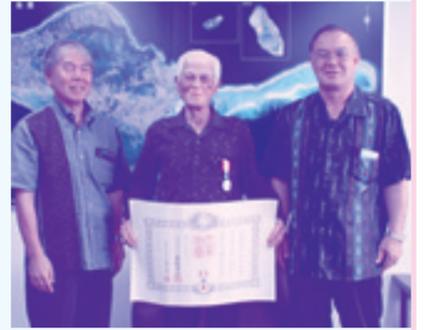
長年の活動が認められ春の受勲を受章 山城宗太郎さん

2017年春の叙勲で山城宗太郎さん(字真謝)が旭日双光章(きよくじつそうこうしょう)を受章されました。

旭日章は社会の様々な分野における功績を対象としています。産業や文化の振興・発展に寄与した者や、地方自治における功労、適正な納税の実現に寄与した功労なども含まれます。山城さんは、久米島の伝

統的織物「久米島紬」の高度な技術を有する団体久米島紬保持団体代表として、永きにわたり保持団体活動に精励されたことが認められ、今回の受章となりました。

平成29年5月16日東京プリンスホテルで褒章の伝達式が行われ、天皇陛下より叙記と勲章が授与されました。



文化財保護活動貢献し表彰 中村昌成さん

沖縄地区史跡整備市町村協議会(会長:古謝景春南城市長)の第41



回大会が5月23日に宮古島市で開催され、本町仲地出身の中村昌成さんが文化財保護活動や普及啓発に貢献したとして表彰され、古謝会長より表彰状と記念品が贈られました。

中村氏は昭和39年4月から平成10年3月に具志川村立(現:久米島町立)清水小学校校長で定年退職するまで教職に従事し、教職の傍ら、

笛、三線の研鑽に励み、数々の賞を受賞されたほか、平成14年度より町文化財保護審議委員として活躍する一方、久米島町文化協会会長、久米島町伝統芸能保存会会長を歴任し、本町に残る伝統芸能の掘り起こしや歌碑建立事業に指導助言を行って来ました。本町出身者として3人目の表彰者です。

日時:7月23日(日) 午前10時~12時まで
場所:久米島博物館屋内外
対象:小学生【3年~6年生】※刃物(ナイフ)を使用します
受講料:100円(保険料として)
受付:先着20名(保険加入のため、事前にお申し込み下さい)
申し込み:久米島博物館 ☎896-7181(月曜休館)
募集締切:定員に達しだい〆切

【第8回】久涛書教展

期日:平成29年7月8日(土)~7月16日(日)
会場:久米島博物館 講堂・特別展示室
開館時間:午前9時 ~ 午後5時まで
入館料:無料(ただし、常設展示室は有料)
主催:久涛書教展実行委員会
共催:久米島町教育委員会、久米島博物館

出品予定者()は雅号

- | | | |
|-----------|-----------|---|
| 山里 昌輝(久涛) | 中原そめ子 | ●高校生
盛長あいら
江口 翔太
東恩納寧音
仲道 嶺賀
平田 麻奈
安村きさら
浜田 莉汐
江口 千花
若林理沙子 |
| 玉城ヤス子(江彩) | 西塚和貴子 | |
| 柴野元トシ(琴仙) | 山里 真彩 | |
| 田里 光子(光潮) | 山里 祥子(藤邦) | |
| 東恩納弘美(香翔) | 山里 瑞紀 | |
| 太田 久恵(蘇久) | | |
| 太田 栄子 | | |
| 渡慶次春子(恵翠) | | |
| 上里 智子 | | |
| 上原 幸雄 | | |

みなさんお誘いあわせのうえ、お越しく下さい。

公立久米島病院だより

手当て 内科 山城 清人

みなさん、「手当て」という言葉をご存じだと思います。ここで述べる手当てとは、給与とは別に支払われる賃金ではありません。医療における「手当て」とは、文字通り手を当てるということですが、医療が不十分であった時代には、病氣やけがをした際、患部に手を当てて治療したと言われています。お腹が痛い時、苦しい時など手でさすってもらっただけで症状が和らぐ、そんな経験があると思いませんか。手には不思議な力があるかもしれませんね。私自身も日々の診療でなるべく患者さんに触れ、「手当て」を実践するように努めているところです。

日々変化を続ける医療

時代は日々変化し、医療の世界も日々変化しています。ICT:Information and Communication Technologyの進歩は著しく、インターネットやスマートフォンが生活の一部になっている人

が多いのではないのでしょうか。ポケモンGOが一時期報道されていましたが、そのゲームで普段歩かなかつた糖尿病患者が歩きまわるという行動変容がありました。今私自身が行っている従来通りの診療もとても大切ですが、なかなか行動変容に至るまでに時間がかかります。ひよっとすると、ポケモンGOのように別な視点から個人の行動・意識を良い方向へ変える(運動をするなど)ことができるのではないかと感じています。ICTを活かした医療の展開は重要課題になっています。

LHRシステムで

デジタルヘルス研究

久米島ですでに導入されているLHRシステム:Life-long Health RecordもICT活用の一つと言えるでしょう。このLHRシステムを基盤にし、デジタルヘルス機器(スマートフォン・アプリ・活動量計・その他の機器)を用いて、久米島の健康増進を図るデジタルヘルス研究のために、国から沖縄離島

活性化推進事業費補助金として約1億4700万円の交付が決定しました。久米島町役場、町民のみなさんの更なるご協力が必要になります。みなさんの協力があれば、新しい「手当て」の形の一つになることでしょう。詳細を説明する機会を設ける予定ですので、報告をお待ちください。

小枝達也先生を迎えて 小児科 渡邊 幸

5月に日本の発達障害診療の第一人者である小枝達也先生が久米島に来島して下さり、子ども達の発達相談と講演会をして下さいました！

発達相談は時間の制約上12組限定でしたが、ご家族のみならず学校や保育園の先生など多くの方がご参加下さいました。小枝先生は、まず家庭や学校で困っている事等を丁寧に聞かれ、お子さんを診察されてその背景にあることを判断し、その日からできる具体的な対応法をアドバイスされ、30分と

夏休み 体験学習教室
竹のおもちゃを作ってみよう
参加者募集

公立久米島病院 ☎985-5555
受付時間/8時30分~11時 13時~16時
休診日/日曜日・月曜日・祝日・年末年始

は思えない濃密な時間でした。また、この時のアドバイスを元にその後も継続して外来通院される中で、多くのお子さんに良い変化が見られています。講演会はイーフ情報プラザで行われましたが、非常に沢山の方々にご来場いただき、役場から椅子を借りてきて、まだ立ち見が出るほどの大盛況でした。講演は「発達が気になる子の支援」という題でインクルーシブ教育、合理的配慮、気になる子ども達の見方と手立て、などの内容をお話くださいました。その中で印象に残った点についてお話しさせていただきます。

「見てみぬふりは罪」

これは保育園や学校の先生方に対するメッセージで、子ども達の集団生活での様子を早期から保護者と共有しましょうというお話でした。集団生活の中での子どもの姿には、その後の発達につながる大きなヒントが隠されていることがあります。例えば、「斉指示で他の子

と同じに動けない」「じっとすべき時にできない」など、家庭では自然とその子の個性に合わせて対応しているために見えないことが、はつきり見えたりします。そのような事を、その都度先生と親とで共有したり手だてを考へることで、その子が安心して集団生活を送れるようになっていけるように、発達の早期発見につながる大きな一歩になる、というお話しをさせていただきました。

★お知らせ★

公立久米島病院の小児科医・渡邊は8月1日~11月末日まで、上記小枝先生のおられる国立成育医療センターで発達障害等の研修を行うため上京します。その間は小児科・永元医師(8~10月)、野沢医師(11月)が小児科外来を担当します。町民の皆様にはご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の程宜しくお願いいたします。

【7月から国民健康保険税の納付が始まります】

国保 (国民健康保険)は、相互扶助という考えによって成り立っている医療保険制度です。加入世帯の被保険者数や収入などに応じた国保税を負担することにより、万が一、被保険者が病気やけがをしたときには、少ない自己負担で医療サービスを受けることができますようになっています。

7月 から国保税の納付が始まります。納税義務者は国保に加入している世帯の世帯主であり、7月から翌年の2月までの毎月で、8期(年金から保険税が天引きとなる世帯は除く)にわたり納付となります。

保険税は期限内納付をよろしくお願いいたします。
国民健康保険税の納期限

平成29年				平成30年			
第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
7月31日	8月31日	10月2日	10月31日	11月30日	1月4日	1月31日	2月28日

納税通知書が届かない方は町に連絡を
国保加入世帯には、7月上旬に郵送する予定ですが、表札、部屋番号が不明などの理由により、配達できず返送されてくる場合があります。7月20日を過ぎても納税通知書が届かない方は福祉課(985-7124)に連絡してください。

所得申告を忘れずに
保険税所得割額の算出や低所得者への保険税の軽減、高額療養費の判定の基礎とするため、所得の有無に関わらず、毎年必ず所得の申告を行う必要があります。まだ、所得申告が済んでいない方は、早急に所得申告をお済ませください。

国民健康保険税の保険税軽減範囲が変わります。

低所得者への均等割・平等割の軽減 低所得者の国民健康保険税の軽減措置の対象を拡大するため、国民健康保険税の5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の引上げを行ないます。

	5割軽減世帯	2割軽減世帯
平成28年度	基準額33万円+26,5万円×被保険者数	基準額33万円+48万円×被保険者数
平成29年度	基準額33万円+ 27万円 ×被保険者数	基準額33万円+ 49万円 ×被保険者数



出張年金相談会 日本年金機構 浦添年金事務所が出張年金相談会を開催します。

- 年金相談関係(年金請求、年金受給額見込額等)
 - 国民年金保険料関係(保険料免除等)
 - 年金加入記録関係
- などについてご相談ください。

平成29年 7月11日(火) 13時00分～17時00分
平成29年 7月12日(水) 9時00分～13時00分
場所：久米島町役場 仲里庁舎 1階会議室(出納室隣)

要予約!!(下記の番号までお電話ください)

☎877-0343 浦添年金事務所(お客様相談室)

【お問合せ】

日本年金機構 浦添年金事務所 ☎098-877-0343
久米島町役場 福祉課 ☎098-985-7124

※相談には認印・年金手帳・年金証書・ねんきん定期便等の基礎年金番号のわかるものもしくは身分証明書をお持ちください。

※また、代理で相談をされる場合は委任状が必要となりますのでご注意ください。(代理人の方も身分証明書をお持ちください。)

※50歳以上の方は、年金見込額の計算をすることができます。

「発達が気になる子どもへの支援について」講演会を開催しました!

平成29年5月20日(土)イーブ情報プラザにおいて、国立成育医療研究センターこころの診療部長小枝達也先生による講演会を開催したところ100名余りの方にご参加いただきました。小枝先生は日本の発達障害児診療をリードされており、町民の関心の高さがうかがえました。この講演会の中で以下の点を小枝先生は強調していました。

- ①注意欠陥多動性障害や自閉スペクトラム障害、学習障害などの発達障害とは本人の性格や努力不足でもなく、保護者の育て方が原因でもなく「脳機能の発達にでこぼこがあるために起こる病気」と考えられている。
- ②これらの障害(病気)は早めの治療が大切であり、その治療法は「子どもの特性に合わせた対処法」である。
- ③対処法とは、子どもの自尊心を傷つけたり、追いつめるように叱ることは逆効果。言うことを聞かない子には「近づいて、静かに、おだやか



に」話すよ。叱るよりも取るべき行動のモデルを示し、こまめに褒める。自閉スペクトラム障害の子どもには「見てわかる工夫」「終わりの予告、次の行動の予告」をして安心感を与えることが効果的。

- ④よき人間関係が指導の前提である。
- ⑤満足する日々が子どもを育てる。ということでした。他にも内容盛りだくさんの講話でした。次年度も小枝先生をお呼びして講演会を検討していますので、その際には町民みなさまのご参加をお願いします。

●離乳食学習会について●

お子さんの月齢数に応じて初期・中期・後期・完了期の4期に分けて離乳食学習会を行っています。この学習会では栄養士と一緒に子どもノートを用い離乳食について(実際の量、固さなどなど)同世代の子をもつお母さん同士一緒に学びます。お母さん方の学習中は、別室で母子保

健推進員による託児があり、安心して学習を行うことができます。試食会、保健師による講話もあり、盛りだくさんの内容となっています。今年度は偶数月に開催予定です。対象者へ通知しますので、ご参加お待ちしております。



【平成29年度】障害者家族会総会

5月23日(火)老人福祉センターにて、平成29年度障害者家族会総会が行われました。当事者・家族関係者合わせて76名の参加があり、そ



こでは平成28年度決算報告・平成29年度予算案・役員改正について報告がありました。役員改正については、13年間障害者家族会会長を務めました島袋朝栄氏から新会長稲嶺ケイ子氏への引継ぎが行われ、地域活動支援センターさくら仲村その子さんより「島袋会長、13年間ありがとうございました。」と労いの言葉が送られました。総会終了後は、懇親会がおこなわれ、幕開け「かぎやで風」をはじめ、琉舞・三線・手話ソングなど盛りだくさんの余興があり、最後は参加者全員で「カチャーシー」を踊り楽しい時間を過ごすことができました。

福祉課
☎985-7124

介護保険料納付のお願い

65歳以上のみなさん、7月から

平成29年度介護保険料普通徴収の納付が始まります。

保険料の納めかたは、年金から天引き〔特別徴収〕される場合と、納付書による納付〔普通徴収〕の2つにわかれます。いずれの納めかたになるかは、年齢・退職（基礎）年金等の受給額などで決まります。特別徴収の方は、仮徴収（4月・6月・8月の年金から天引き）されます。



特別徴収

年金から天引きされます。

【対象者】

- 年齢・退職・障害・遺族年金が年額18万円以上の方

【納めかた】

偶数月に支払われる年金から、介護保険料があらかじめ天引きされます

普通徴収

納付書で個別に納めます。

【対象者】

- 年度の途中で65歳になった方
- 年度の途中で他の市町村から転入した方
- 年度の初め（4月1日）には年金を受給していなかった方
- 年度の途中で所得の更正等があり、保険料額が変更となった方
- 高齢福祉年金受給者

【納めかた】

納期ごとに、広域連合から送られてきた納付書をもって指定の金融機関などで収めていただくか、口座振替によって納めていただきます。納期は7月（第1期）～翌年3月（第9期）となります。

※ 口座振替をご利用すると便利です!

保険料が金融機関から自動的に振り替えられるため、手間が省け、納め忘れもなくなります。

取り扱い金融機関で、通帳届出印、通帳、納付書を持参して「口座振替依頼書」に必要事項を記入し、申し込みます。（口座振替の開始は、申し込みの翌月以降となります。）

介護保険料を滞納すると（給付制限について）

介護保険料の納め忘れがありますと、介護サービスを利用した際に、利用料を一旦全額支払わなければいけなくなったり、負担割合が三割になる場合がありますので、納め忘れのないよう、よろしくお願い致します。



介護保険料減免について

沖縄県介護保険広域連合では、沖縄県介護保険広域連合介護保険条例に基づき介護保険料の減免を行っています。

【対象者】

- 下記の事項①～⑤のいずれかに該当する方が対象となります。
- ①震災・風水害・火災等により、住宅・又は家財に著しい損害をうけたこと。
 - ②生計の主な収入が死亡、又は長期入院により、著しく減少したこと。
 - ③生計の主な収入が事業の休廃止、事業における著しい損失、失業等により、著しく減少したこと。
 - ④生計の主な収入が天災による農作物の不作、不漁等により、著しく減少したこと。
 - ⑤その他、広域連合長が必要と認める者。（生活保護基準に該当する場合）

【申請書類提出先】

久米島町役場福祉課へ申請を行ってください。

【お問合せ先】

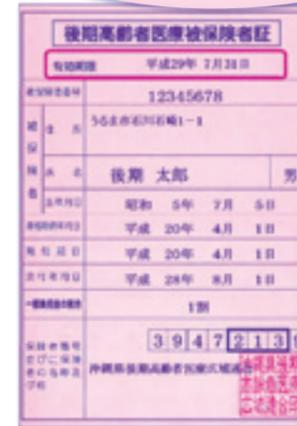
- 沖縄県介護保険広域連合
〒904-0398 沖縄県中頭郡読谷村字比謝町55番地 比謝町複合施設2階
☎098-911-7503(会計課 賦課徴収担当)
- 福祉課 介護保険係 ☎985-7124

後期高齢者医療制度「被保険者の皆様へ」

被保険者証が切り替わります

〔有効期限が平成30年7月31日となります〕

平成29年 **8月** から



被保険者証の色（ピンク）の変更はありません

- 新しい被保険者証は、7月下旬までに郵送又は窓口等で交付します。
- 8月からは医療機関の窓口で新しい被保険者証を提示してください。
- 被保険者証が届いたら、住所・氏名・一部負担金の割合を確認してください。



お問合せ 福祉課 ☎098-985-7124 / 沖縄県後期高齢者医療広域連合 ☎098-963-8012

限度額適用・標準負担額減額認定証

（減額認定証）について

減額認定証とは？

後期高齢者医療の被保険者で住民税非課税世帯の方が療養（入院・外来・調剤）を受ける場合に、減額認定証を被保険者証に添えて医療機関の窓口で提示することにより、一部負担金限度額の適用及び入院時の食事代等が減額される証です。

減額認定証の交付は、広域連合にて認定された該当者については8月の定期更新時に被保険者証と同封します。

なお、初めて申請する時などは、原則申請手続きが必要になりますので、町役場福祉課で被保険者証、印鑑をご持参のうえ、申請して下さい。減額認定証は申請した月の初日から適用となります。なお、代理人が申請に来る場合には被保険者証、被保険者本人の印鑑、代理人の方の身分証明書をご持参ください。

住民税非課税世帯とは？

区分低Ⅰ：同一世帯の世帯員全員が住民税非課税であって、かつ、世帯全員が年金収入80万円以下（その他の各種所得が必要経費・控除を

差し引いたときに0円）の方（減額認定証に「区分Ⅰ」と表記されます）

区分低Ⅱ：同一世帯の世帯員全員が住民税非課税の方（減額認定証に「区分Ⅱ」と表記されます）

<長期入院該当候補者の方>

平成28年8月から平成29年7月の減額認定証（区分Ⅱ）に該当する期間のうち、入院日数が90日をこえる方は、申請するとさらに食事代が減額されます。申請を希望される方は、医療機関が発行した直近3ヶ月分の入院日数が確認できるもの（領収書など）を持参して町役場福祉課にてお手続きください。

■減額認定証が交付できない方

○世帯構成員に所得不明者がいる方
世帯構成員に平成29年度の所得が不明の方（未申告者、市町村で申告の情報がない方）がいる場合は、所得の定期判定ができません。交付を希望される方は世帯員全員の申告が必要となります。

お問合せ
福祉課 ☎098-985-7124





相談

■出張年金相談会

日本年金機構 浦添年金事務所が出張年金相談会を開催します。

相談内容

年金相談関係（年金請求、年金受給額見込額等）、国民年金保険料関係（保険料免除等）年金加入記録関係などについてご相談ください。

日時

・平成29年7月11日（火）
午後1時～午後5時
・平成29年7月12日（水）
午前9時～午後1時

場所

久米島町役場 仲里庁舎
1階会議室（出納室隣）
要予約！（次の番号までお電話ください）
☎877-0343

浦添年金事務所 お客様相談室

ご注意

＊相談には認印・年金手帳・年金証書・ねんぎん定期便等の基礎年金番号のわかるものもしくは身分証明書ををお持ちください。
＊また、代理で相談をされる場合は委任状が必要となりますのでご注意ください。
（代理人の方も身分証明書をお持ち

ください。）

＊50歳以上の方は、年金見込額の計算をすることができません。

お問合せ

日本年金機構 浦添年金事務所
☎098-877-0343
福祉課 ☎985-7124

■法律相談

内容 財産、相続、扶養、人権、金銭、貸借、契約などの法律問題

日時 7月12日（水）

午前9時～午後5時

場所 久米島司法書士事務所

＊相談は無料、秘密厳守です。

毎月、第2水曜日に開催します。

お問合せ ☎985-7123（町民課）
☎985-8083（久米島司法書士）

■巡回登記所

法務局が、土地や建物の相続、売買、贈与などの登記や会社・法人の役員変更などの登記をお受けします。登記に関するご相談をお受けします。お気軽にお越しください。

日時 7月21日（金）

午後1時～午後4時30分

場所 仲里庁舎1階会議室

取扱事務

・各種登記申請書の受付

・登記事項証明書などの申請の受付

・登記に関する相談

お問合せ

那覇地方法務局不動産登記部
門総括係
☎098-854-7952

■イベント・行事

■離島留学説明会（県外）

東京・仙台において、沖縄県立久米島高等学校への県外からの入学生募集に関する説明会を開催します。地域の夢を通じて社会課題を学び、将来ある生徒を募集します。県外にお住いでご関心をお持ちのお知り合いなどに、ぜひお声がけください。

■東京説明会

日時 平成29年7月22日（土）

午後3時～4時30分

会場 東京国際フォーラム ガラス棟会議室G402（千代田区丸の内3丁目5-1）

■仙台説明会

日時 平成29年7月23日（日）

午後1時～2時30分

会場 T K P ガーデンシティ仙台
カンファレンスルーム13C（仙

台市青葉区中央1-3-1）

内容

・久米島町・久米島高校の紹介

・町営寮・町営塾の説明

・県外からの入学に係る手続きについて

・在学中の離島留学生との質疑応答（インターネット電話にて）

お申込み

企画財政課
久米島高校魅力化事業担当
☎098-985-7122

お知らせ

■結婚披露宴助成金

久米島町では、町民及び島内出身者等（久米島町内に親族のいる方）に、結婚披露宴の島内実施を促進し、町民の負担軽減と島内経済の活性化を図るため「久米島町結婚披露宴助成金支給事業」を行っています。

【受給資格】

（以下の①～③すべてに該当する方）

①久米島町内で結婚披露宴を挙げる方

②夫婦のどちらかが久米島町に住民登録をしている方

※特例として、いずれかの親族が本町に住民登録を有している場合は、対象となりますが、助成金額は半額となります。

ご芳志のお礼

■久米島町育英会へ

吉元 幸信 様（謝名堂）より
故 吉元 ツル子 様
香典返しとして 5万円

■ふるさと納税のお礼

ふるさと納税としてのご寄附、ありがとうございます。輝き続ける「ふるさと久米島」のために、大切にご利用させていただきます。
宮原 崇之 さま



7/1～8/4の主な日程

2日	西中・球美中運動会
3月	区長会
6木	全国共進会最終予選審査会 15:30～/家畜セリ市場 小体連水泳大会
8土	久涛書教展 9:00～17:00/博物館
9日	町幼稚園運動会
12水	久米島司法書士法律相談会 9:00～17:00
15土	子育てカフェ 10:00～11:30/旧久米島幼稚園
16日	町年代別ソフトボール大会
17月	海の日
18火	肉用牛セリ市 9:30～/家畜セリ市場
20木	認知証カフェ 14:00～16:00/家福み一家 幼・小・中学校1学期終業式
21金	巡回登記所 13:00～16:30/仲里庁舎
22土	離島留学県外説明会（東京）
23日	離島留学県外説明会（仙台） 久米島の久米仙杯パークゴルフ大会 夏休み体験学習教室 10:00～12:00/博物館
25火	第4回農業委員会総会
29土	夏休みものづくり教室
30日	第33回月例パークゴルフ大会
8月	
1火	区長会
4金	町中学校佐賀交流（～8月6日まで）

「熊本地震」の募金について（お礼とご報告）

久米島町福祉課に設置してあります、募金箱及び義援金に、平成29年3月31日までに皆様からお寄せいただきました義援金の総額は、493,643円となり、日本赤十字社沖縄支部に振込みましたことをご報告いたします。

ご協力いただきました、皆様には厚くお礼申し上げます。





(上) トンボをモチーフとした清水小学校のロゴマーク
 (下) 小学校の軽トラックと右：島袋 優 校長先生
 左：玉城 かおり教頭先生

お問合せ プロジェクト推進課 ☎098-985-7141

風の帰る木林

定期便り



第21号

今月の担当
 久米クリエイション
 田場勝治

増やそう久米島デザイン・清水小学校ロゴマーク

先日、清水小学校70周年記念事業で購入された軽トラックに清水小学校の新しいロゴマークがつけられました。子供たちのためにと風の帰る森の堀野富洋氏がデザインを発案し、久米クリエイションで製作しました。このマークは、海と山に育まれ水に恵まれた清水小学校をイメージし、トンボをモチーフとしています。トンボは常に前進し後退しない事から子供たちも常に上昇成長して

欲しいというコンセプトから製作しております。軽トラックは校内の草刈り作業や行事などの荷物の運搬などに使われており、この先、児童生徒たちに親しまれる存在になって欲しいところです。
 先月号でお知らせした久米島ゼミナールでは、今後このようなロゴ製作の発案を行い、久米島らしさを増やしていけるよう活動していきます。

一合瓶ライブ in 久米島

6月11日、あじま～館にて新良幸人さんをはじめ、島出身の「あかま～み」などによる三線ライブが開催された。会場にはあふれんばかりの観客が詰めかけ、うた・三線と泡盛を楽しんだ。



健康保険証が
ご利用できます

からだの痛み・悩みを

自宅で解消!

ご自宅まで往診します



琉球治療院 久米島店

詳しくはwebを検索!

琉球治療院

検索

お気軽にお問い合わせください【営業時間 9:00~18:00】

TEL.098-985-5070

広告

＼こんな方にオススメ／

肩や腰の
痛み
なかなか
とれない方

高齢や障害、
そのほかの原因で
外出が
困難

75歳以上の
ご高齢者
からだに
障がい
のある方

治療内容 リハビリ、機能訓練、はり、お灸、マッサージ